



広
報

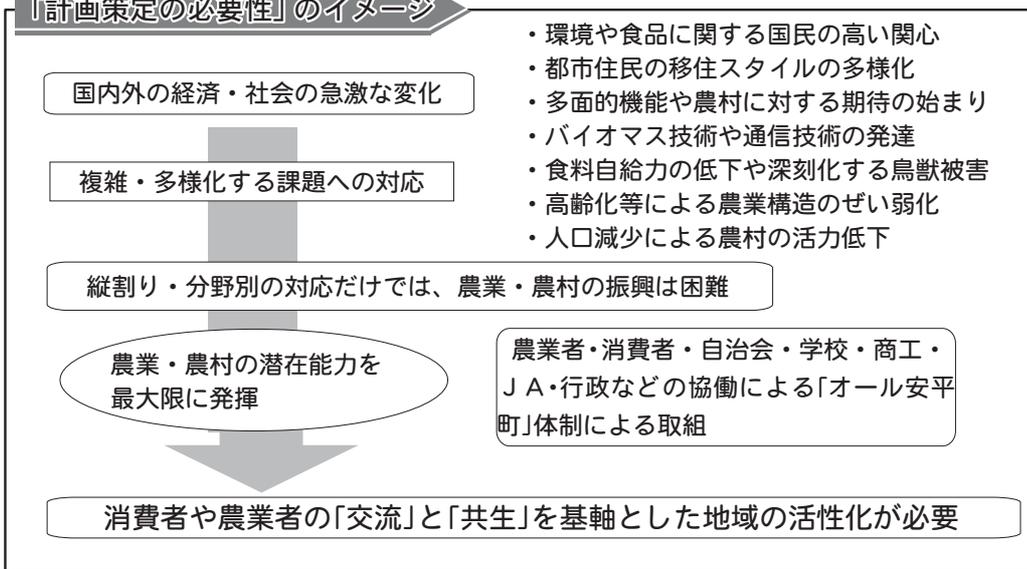
2010. 4 No. 49

あびら

消費者と農業者の交流と 共生により成長する

第1次安平町農業・農村振興計画 大地 あびら

「計画策定の必要性」のイメージ



- ・環境や食品に関する国民の高い関心
- ・都市住民の移住スタイルの多様化
- ・多面的機能や農村に対する期待の始まり
- ・バイオマス技術や通信技術の発達
- ・食料自給力の低下や深刻化する鳥獣被害
- ・高齢化等による農業構造のせい弱化
- ・人口減少による農村の活力低下

平成22年3月に策定した第1次安平町農業・農村振興計画についてお知らせします。

一 計画策定の背景

国内外の経済や社会の変容がもたらす農業・農村への急

激な変化に対応し、様々な問題や課題を乗り越え、経済社会を生き抜くための主体は、本町で生産活動から住民自治など幅広い分野に横断的に関わっている農業者や町民一人ひとりと、その共同活動により成り立つ「地域」です。

農業者や行政、関係機関や団体などが縦割り・分野別に地域の農業・農村振興を図るだけではなく、これからは「オール安平町」という包括的な視点で捉え、これまで以上にそれら関係者の持つ情報を共有し、地域内での「自主・自律」と「自助・共助・公助」の役割分担を前提とした体制によって地域課題を解決することが求められています。

二 計画の趣旨

この計画は、本町の農業・農村の持続的な発展や地域の活性化に向けた農業者、関係団体、関係機関、行政等の関係者の中長期的な共通の基本指針であります。

また、計画の体系は、農業・農村を「産業政策」と「地域振興政策」という観点から大別。まず本町の基幹産業である農業を生産・供給体制、経営管理、人材育成、農地利用等々の各種分野を包括した「産業」として捉え、ここに生産現場と町民の生活に密接に関連する「環境」、食育や交流の舞台となる「地域」の視点を加え、本町の農業・農村のめざす将来像とその実現に向けた取組みの振興方針を提示したものです。

三 計画の位置づけ

この計画は、地方自治法に規定された町の基本構想である「安平町総合計画」の下、本町の農業分野に関する個別計画の最上位計画として位置づけ、農業・農村を振興するための基本計画とするもので

す。

四 計画の期間

この計画は、本町の農業・農村の将来像をめざした上で、平成22年度から平成26年度までの5カ年計画とし、社会情勢の変化などが本計画の推進に大きな影響を及ぼす場合は、各種施策の見直し・立案などにより弾力的に対応するものとなります。

五 基本テーマの設定

安平町総合計画で掲げられた基本テーマや、まちづくりの基本的な取り組みの方向性の下、我が国の「食料・農業・農村基本計画」に掲げられた基本理念を本計画では「4つの使命」と置き換えました。

これを織り成しながら、本町の農業・農村が持つ潜在能力を消費者や農業者の「共生」と「交流」により最大限に発揮させ、地域を活性化し、豊かで安定した町民生活をオール安平町体制により実現するという考え方に立ち、本計画の基本テーマを「消費者と農業者の交流と共生により成長する大地 あびら」と掲げて

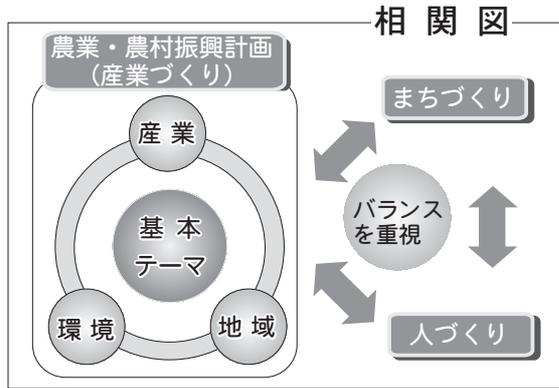
おります。

食料・農業・農村基本計画の「基本理念」置き換え表

食料の安定供給の確保	生命を守る使命
多面的機能の発揮	大地を守る使命
農業の持続的な発展	子孫を守る使命
農村の振興	地域を守る使命

六めざす将来像の設定

この基本テーマの考え方に沿って、これからの本町の農業・農村がその潜在能力をフルに活用するため、町民も含めた消費者と農業者による「交流」と「共生」を通じた「信頼」という絆の構築と、その信頼を礎にした成長を基本としました。これに『産業』『環境』『地域』の3つの視点と、さらに地域自治の根本を支える「まちづくり」と「人づくり



相関図

りの相関関係のバランスを重視しながら、次のような将来像をめざします。

- (1) 将来像① 『産業』を鍛える ～ 信頼の連鎖から成長する農業～
- (2) 将来像② 『環境』を育てる ～ 大地を覚ますエコ農業への挑戦～
- (3) 将来像③ 『地域』を活かす ～ 大交流時代から望む住民との共生～

七 振興方針の設定

以上めざす将来像の実現に向け、安平町における現状と課題を考慮し、次の8つを振興方針に定めております。

■施策の体系

テーマ	将来像	振興方針	主要施策
成長する大地 あびら 消費者と農業者の交流と共生により	『産業』を鍛える 信頼の連鎖から“成長”する農業	1 悠久の基幹産業を支える元気な「担い手」づくり	①認定農業者や農業法人などの育成強化 ②農業経営の体質強化と安定化 ③地域農業のシステムづくり ④営農サポート機能の充実強化 ⑤農業後継者や新規就農者等の確保育成 ⑥女性や高齢者等の多彩な能力の発揮
		2 安全な食の供給力を高める「産地体制」の強化	①農産物の安定生産に向けた基盤づくり ②消費者ニーズに率先して挑む産地づくり ③競争力を高める技術の普及推進 ④効率的な農地利用の推進 ⑤農業被害等に備える防災体制づくり
		3 伝統と栄光を進化させる「畜産基地」づくり	①国際化に対応し得る生産体制づくり ②自給飼料に立脚した酪農・畜産の推進 ③日本を代表する軽種馬産地の潜在能力の発揮
		4 試行錯誤の先に見える「構造改善」への戦略プラン	①耕畜連携による合理的な地域システムづくり ②町内農業者へ農地集積を促進する体制づくり ③持続的発展の基礎となる輪作体系づくり
	『環境』を育てる “大地”を覚ますエコ農業への挑戦	5 「環境保全」を一層重視した農業生産の推進	①クリーン（環境保全型）農業の推進 ②廃棄物等の適正処理とリサイクル利用の推進
		6 美しい農村を未来に引き継ぐ「保全活動」	①農村環境を築く農村コミュニティ活動の推進 ②農地・水等の農村資源の保全活動の推進
	『地域』を活かす 大交流時代から望む住民との“共生”	7 にぎわいと雇用を生み出す「農村」づくり	①地域発展につながる生活環境の整備 ②農商工連携のブランド開発等による産業おこし
		8 地産地消・食育・「交流」を通じた応援団づくり	①まちの応援団づくり活動の推進 ②教育の場としての農村の役割の発揮 ③農とふれあうグリーンツーリズムの推進 ④都市住民などの農的暮らしの環境づくり

- (1) 悠久の基幹産業を支える元気な担い手づくり
- (2) 安全な食の供給力を高める産地体制の強化
- (3) 伝統と栄光を進化させる畜産基地づくり
- (4) 試行錯誤の先にみえる構造改善への戦略プラン
- (5) 環境保全を一層重視した農業生産の推進
- (6) 美しい農村を未来に引き継ぐ保全活動の推進
- (7) にぎわいと雇用を生み出す農村づくり
- (8) 地産地消・食育・交流を通じた応援づくり

産業の視点

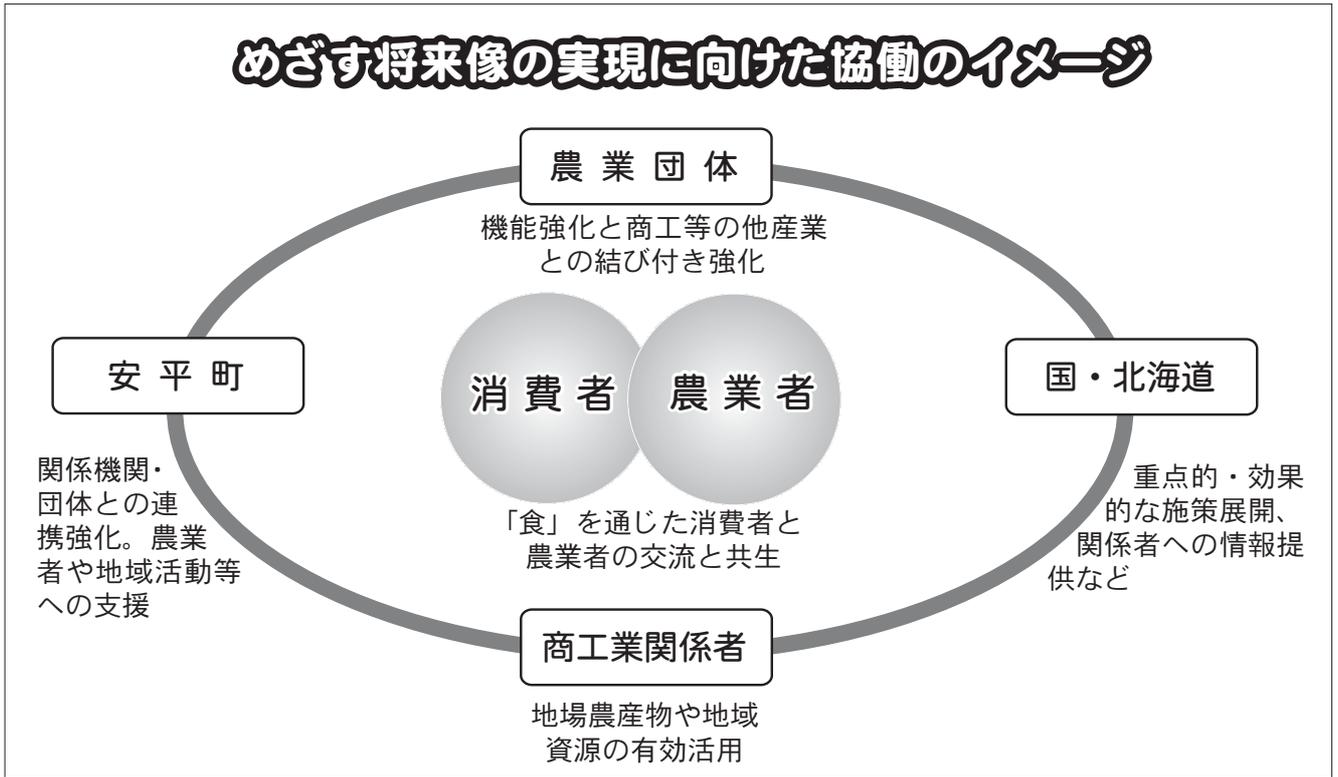
環境の視点

地域の視点

八計画の推進に当たって

本計画で掲げられた「めざす将来像」の実現に向けて施策の展開を図るためには、農業者や農業団体、商工業関係者、消費者（町民を含む）、行政が連携して取り組むことが重要であることから、関係する人々や組織がそれぞれの役割を認識し、主体性を持ちながら実行・協力・参加といった取組みを協働によって進めていくように努めます。

めざす将来像の実現に向けた協働のイメージ



九主要施策の展開に当たって

主要施策の展開に当たっては、関係者・組織間を横断するオール安平町の視点から、関係機関・団体で情報共有の上、的確に進めていけるように努めます。

具体的には、以下に掲げる地域活性化の五原則を参考にしながら、関係主体の密接な連携の下、総合的な施策の推進を図ります。

地域活性化の五原則

① 「補完性」の原則

地域農業の実情に最も精通した農業者、町民、関係団体等が中心となり、関係機関等との連携の下で立案された実現性の高い効率的な取組みを集中的に推進します。

② 「自立」の原則

地域の資源や知恵をいかして、経済的に、また社会的に自立に向けて頑張る取組みを集中的に推進します。

③ 「共生」の原則

都市と地域（地方）とがヒ

ト・モノ・カネの交流・連携を通じて、ともに支え合い、共生を目指す取組みを優先的に推進します。

④ 「総合性」の原則

町の支援は、地域の創意に基づく取組みを総合的・整合的な視点から推進します。

⑤ 「透明性」の原則

本計画に基づく各種施策の進行・管理などについては、第三者組織である「安平町農業構造対策協議会」等の目を入れて客観的に推進します。



あびら交流センター農産物直売所

第1次安平町農業・農村振興計画の要約版 (平成22年～26年)

<現状と課題>

1 農業生産力

- ・機械や施設の老朽化
- ・飼料や肥料価格の高騰
- ・鳥獣被害の増加

2 担い手

- ・農業者の減少と高齢化
- ・就農ルートの多様化
- ・共同システムの構築

3 環境

- ・クリーン農業の加速化
- ・地域資源の循環
- ・土地改良施設の老朽化
- ・多面的機能の確保

4 農村空間

- ・上、下水道等の未整備
- ・情報通信基盤の未整備
- ・集落維持機能の弱体化

5 食と農への関心

- ・食生活の多様化と乱れ
- ・相次ぐ食品の不正表示
- ・都市住民の農業・農村への期待の高まり

安平町総合計画
(基本計画)

『くらしの笑顔が広がる
ぬくもりと活力と躍動
のまち』

縦割りや分野別の
組織の壁を乗り越え、
「オール安平町」体
制により、農業・農
村が持つ潜在能力を
最大限に発揮するこ
とが地域の活性化に
は重要

農林水産省

食料・農業・農村基本計画

- ①食料の安定供給の確保
- ②多面的機能の発展
- ③農業の持続的な発展
- ④農村の振興

第3期 北海道

農業・農村振興推進計画

- ・農業・農村ビジョン21
の将来像の実現
- ・北海道独自の生産努力
目標の達成



消費者と農業者の交流と共生
により成長する大地 あびら

3つの視点から明らかにする“めざ
す将来像”と8つの振興方針

『産業』を鍛える～信頼の
連鎖から成長する農業～

- 1 悠久の基幹産業を支える元気な担い手づくり
- 2 安全な食の供給力を高める産地体制の強化
- 3 伝統と栄光を進化させる畜産基地づくり
- 4 試行錯誤の先にみえる構造改善への戦略プラン

『環境』を育てる～大地を
覚ますエコ農業への挑戦～

- 5 環境保全を一層重視した農業生産の推進
- 6 美しい農村を未来に引き継ぐ保全活動

『地域』を活かす～大交流時
代から望む住民との共生～

- 7 にぎわいと雇用を生み出す「農村」づくり
- 8 地産地消・食育・交流を通じた応援団づくり

本町農業・農村の魅力を
フルに活用し、豊かで安
定した町民生活の実現

平成22年4月1日から 役場の組織が一部変わりました

町では、平成22年4月1日から組織・機構を一部改正し、複数の課で所管していた事務を一本化し、効率的かつスムーズな行政運営を図ることといたしました。

主な改正内容

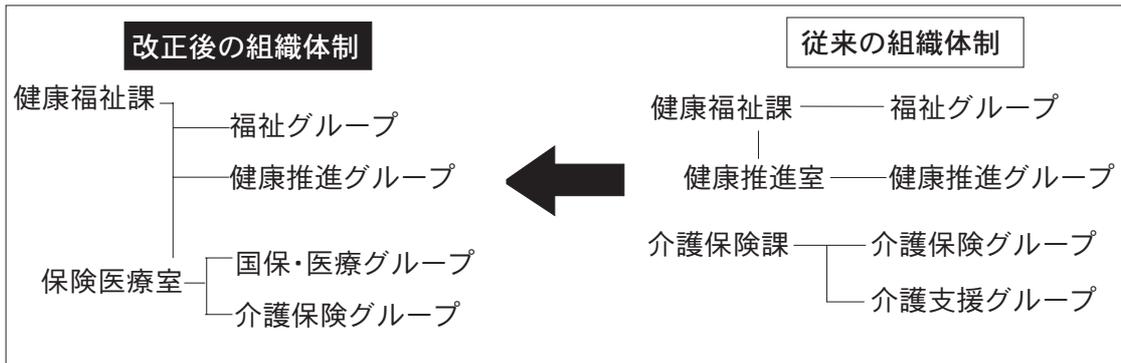
①健康福祉課と介護保険課を統合し、課名を健康福祉課にすることにあわせて、グループの編成と事務分掌を一部変更する。

②事務分掌の変更にあわせて、室名を健康推進室から保険医療室に変更する。

③室は主に各保険関係及び医療給付事業等を集約した業務を分掌する。

問合せ 総務課総務・防災グループ ☎2511

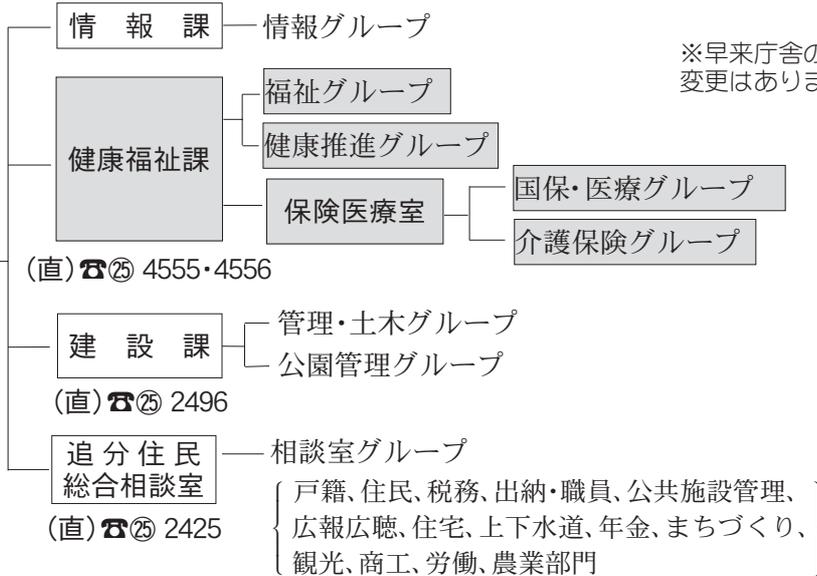
役場の開庁時間は従来
までと同様に
8時30分～18時まで
となっております。



役場組織図 追分庁舎

追分庁舎代表
☎2411

副町長



※早来庁舎の組織図に変更はありません。

○議会の事務局

事務局 — 総務・議事グループ

○監査委員の事務局

○教育委員会の事務局

教育長

(直) ☎2083

学校教育課 — 学校教育グループ

生涯学習課 — 社会教育グループ

町職員人事

（4月1日付）採用 施設課施設グループ主査 澤田貴之、

健康福祉課健康推進グループ主査 保健師 田仲里江、健康福祉課福祉グループ主事 田中貴憲、生涯学習課社会教育グループ主事 皆嶋佳那子

（再任用短時間職員）

施設課施設グループ技師 遠藤邦敏、早来住民総合相談室相談室グループ主事 三浦一、議会事務局総務・議事グループ主事 阿部博

総務課 総務課付主査 鈴木慎二（学校教育課学校教育グループ主査）、総務・防災グループ主査 田口純徳（同課総務・防災グループ主事）

財政課 財政グループ主幹 佐々木智紀（同課財政グループ主査）、主査 宮浦優作（同課財政グループ主事）

企画課 企画グループ主幹 永桶憲義（健康福祉課健康推進室健康推進グループ主幹）

税務課 課長板倉孝一(同課
参事)、参事濱谷弘行(早来住
民総合相談室参事)、税務グ
ループ主査松尾仁(施設課施
設グループ主査)

まちづくり推進課 まちづく
り推進グループ主幹渡邊匡
人(同課まちづくり推進グ
ループ主査)

農林課 農政・畜産グループ
主幹佐藤慶一(同課農政・畜
産グループ主査)、主幹山口
崇(同課農政・畜産グループ主
査)

会計課 出納グループ主幹
中村圭(同課出納グループ主
査)

早来住民総合相談室 課長補
佐編田敏子(健康福祉課健康
推進室課長補佐)、相談室グ
ループ主幹池田恵司(介護保
険課介護支援グループ主幹)、
主幹阿部充幸(同室相談室グ
ループ主査)

健康福祉課 課長鈴木均(介
護保険課長)、課長補佐野口
弘(企画課課長補佐)、課長補

佐杉田良子(介護保険課課長
補佐)、健康推進グループ主幹
小山晴子(健康推進室健康推
進グループ主幹)、
主幹石塚一哉(健康推進室健
康推進グループ主幹)、主査
白崎大輔(介護保険課介護保
険グループ主査)、主査保健
師白石喜美(介護保険課介護
支援グループ主査保健師)

健康福祉課課長補佐 室長
吉田敏光(健康推進室長)、国
保・医療グループ主幹菊地
健(健康推進室健康推進グ
ループ主幹)主事安田匠(健
康推進室健康推進グループ主
事)主事三上泰明(健康推進
室健康推進グループ主事)、介
護保険グループ主査本多英
紀(介護保険課介護保険グ
ループ主査)、主査藪中綾(健
康推進室健康推進グループ主
事)、主事村上育美(介護保険
課介護支援グループ主事)、主
事坂井智彰(介護保険課介護
保険グループ主事)

学校教育課 学校教育グルー
プ主幹佐々木英生(同課学校
教育グループ主査)、主幹秋
田一篤(生涯学習課社会教育
グループ主査)、主査島山香

織(健康福祉課福祉グループ
主査)、(学校派遣)早来中学校
教育補助員熊谷太一(学校教
育課学校教育グループ主事)

議事事務局 局長菊地保善
(同局課長補佐)

〈3月31日付〉退職 龍和英

(税務課長、遠藤邦敏(早来住
民総合相談室課長補佐)、三
浦一(健康福祉課長)、阿部博
(議会事務局長)、龍則子(介
護保険課課長補佐)、池田範子
(介護保険課主幹)、本間千恵
子(健康福祉課主査保育士)

主任児童委員が変更になりました

追分地区南側(追分春日、
追分弥生、追分豊栄、追分柏
が丘、追分本町、追分花園、
追分若草)担当の主任児童委
員和野静子さんの退任により、
同地区を担当する主任児童委
員が岩佐喜久子さん(追分本
町)に変更となりました。任
期は平成22年11月30日まで
です。

「ていあいくん」に寄
せられた意見について回
答します。(なお、提案部
分は要約しています。)

2月提言・匿名

公共施設の建設について

早来保育園の跡地に公共
施設が建設されるという話
を聞いたが、何のために建設
するのでしようか。町内には
たくさん施設があるのに、
町民が新しい施設を必要と
していると思うのでしよ
うか。

新しい施設を建設するよ
りも、早来市街地に分譲宅地
を整備し、町外から人が住ん
でくれた方がメリットがあ
るのではないでしよ
うか。

私たち町民が安心し、更に
活気があり、そして住みやす
い町づくりをお願いします。

回答(施設課)

このたびの町へのご提言、
誠に有難うございます。

今回いただきました早来
保育園の跡地利用について
ですが、まず早来保育園とし

て利用してきました建物に
ついては、今後も公共施設と
して再利用することで現在
検討を進めておりますこと
から、今のところ取り壊す予
定は無く、敷地内に新たな公
共施設を建設する予定はご
ざいませぬ。

また、早来保育園の跡地を
宅地にするというご提言に
ついては、前述の理由から現
時点においては難しいと思
われます。

なお、早来地区の宅地分譲
の件については、現在、社会
経済情勢が非常に不安定な
状況にありますことから、今
後の状況を見ながら検討す
る際の参考とさせていただきます
たいと思いますので、よろ
しくお願い致します。

「ていあいくん」に関するお
問い合わせは企画課企画グ
ループ(☎2940)まで
ご連絡ください。

早来庁舎駐車場が完成

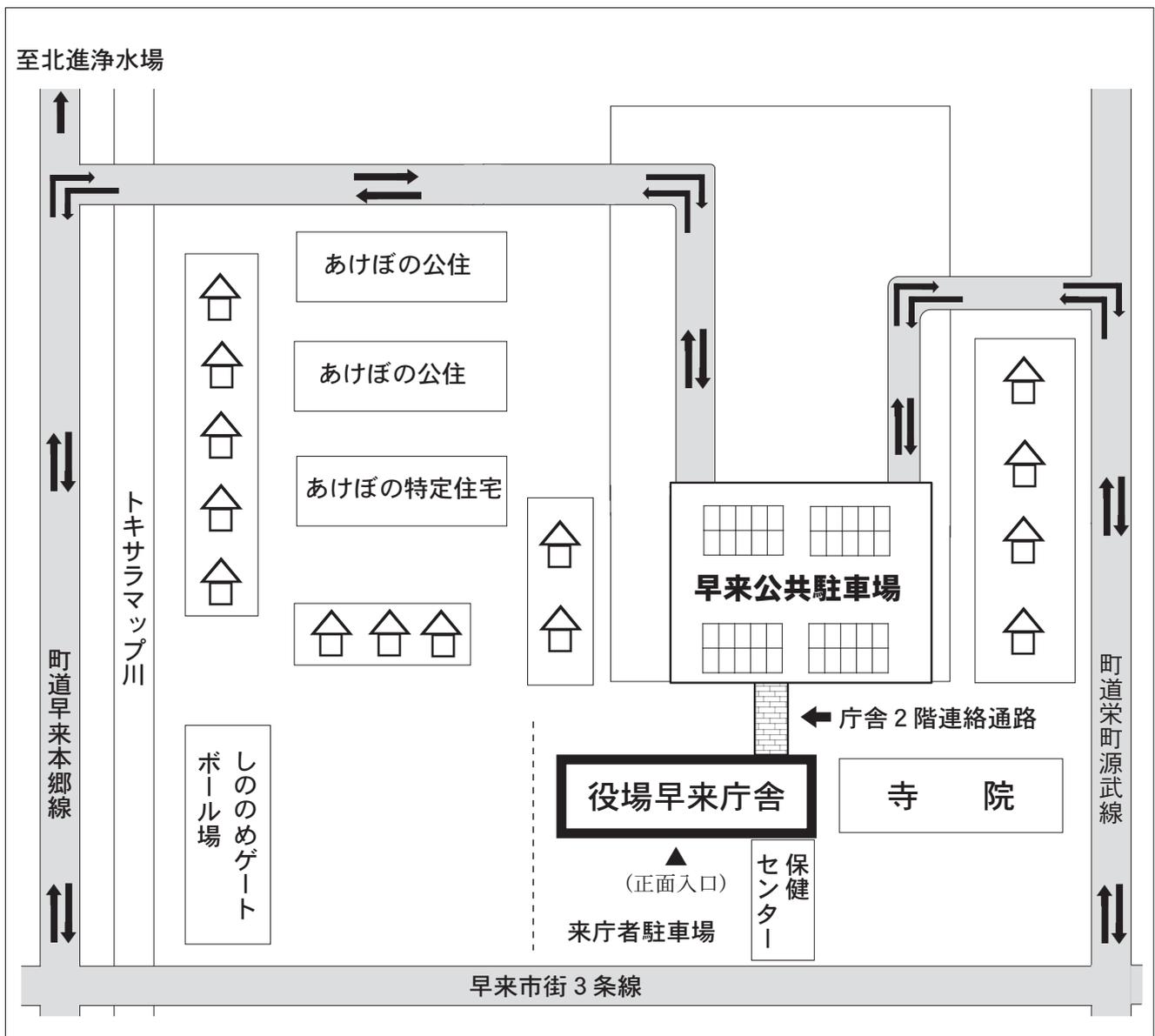
4月15日(木)から利用できます

役場早来庁舎南側(裏側)に工事中の「早来庁舎駐車場」が完成し、4月15日(木)から利用できることになりました。約100台が駐車でき、位置や進入路は下の図面のとおりです。

この駐車場は、役場来庁者だけでなく一般の方も利用できます。これに併せて庁舎2階への連絡通路を設けましたので、役場に御用の方はここから入ることができます。この通路は役場開庁日の8時30分から18時まで利用が可能で、それ以外の時間及び休日の利用はできません。

なお、早来庁舎前、早来研修センター前駐車場は今までどおりご利用できます。

問合せ 総務課 庁舎車両管理グループ ☎ 2511



追分郷土資料館 オープン

今月より「追分郷土資料館」

がオープンしましたので、施設の概要をお知らせします。

この施設は、追分地区で寄贈を受けた資料を整理・保管する「郷土資料保管庫」でしたが、このたび施設を改修し、資料館として資料を展示・公開できるようにしました。

オープンに先立ち3月26日から28日までの3日間にわたりに行った「オープン前臨時開館」には、多くの町民の方々にお越しいただきました。これからも多くの皆さまにご覧になっていただきたいと考えています。

追分郷土資料館は、「町の歴史や産業」「生活と趣味」というテーマに沿って分類し陳列しています。

【歴史・産業コーナー】

歴史・産業コーナーでは、農業関連資料が展示コーナーの約半分近くを占めています

が、そのほかにも商業で用い

られていた物品はもちろん、追分地区を語るうえで欠かせない鉄道関連の資料や、郵便局や消防団、戦時中に使用されていた資料などを展示しており、歴史の変遷を知ることができます。

【生活・趣味コーナー】

生活・趣味のコーナーは、台所用品をはじめ、家具、電化製品、暖房用品など昭和の香りが漂う資料を多数展示し、当時の生活の営みに触れることができます。

追分郷土資料館の今年度の開館は、次のとおりです。

定例開館（4月から10月）

毎月第2・第4金曜日

13時〜17時

※11月以降の定例開館は、

別途お知らせします。

お盆の臨時開館

8月13日(金)〜15日(日)

10時から16時までを予定

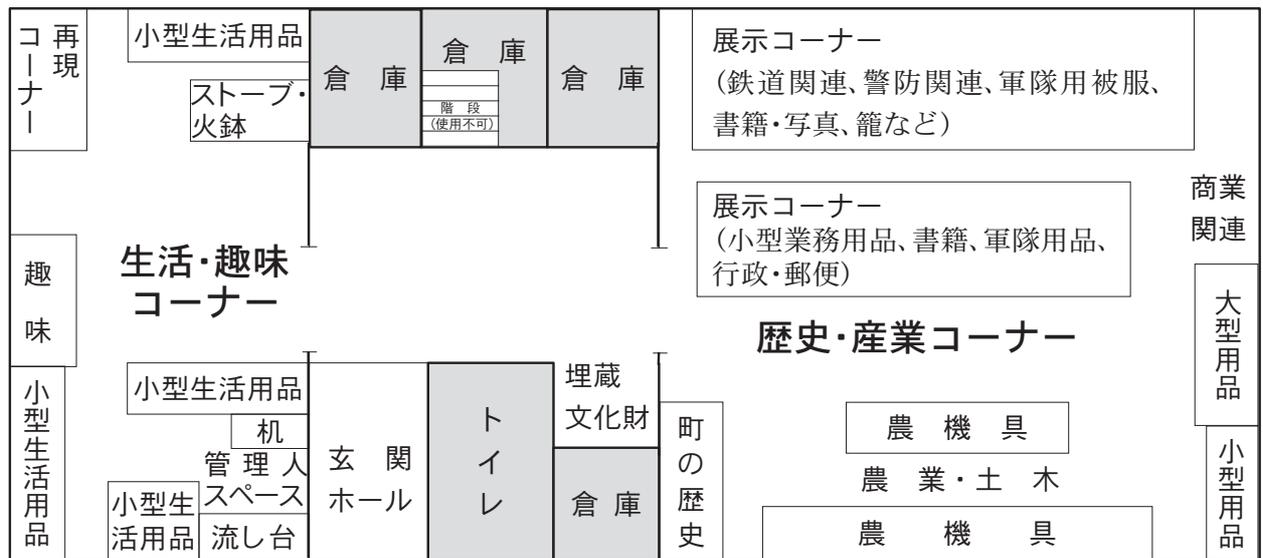
臨時開館
申込みがあったつど随時
所在地
安平町追分中央1番地（JR追分駅の並びで北に約100m、はーと苑とぼっぼ苑の間）

また、早来庁舎に隣接している郷土資料館は、今年度より「早来郷土資料館」として名称を改め、これまで同様に随時開館しますので、お気軽にお申し込みください。

申込み・問合せ
安平町教育委員会生涯学習課 ☎202083



追分市街図



追分郷土資料館
案内図

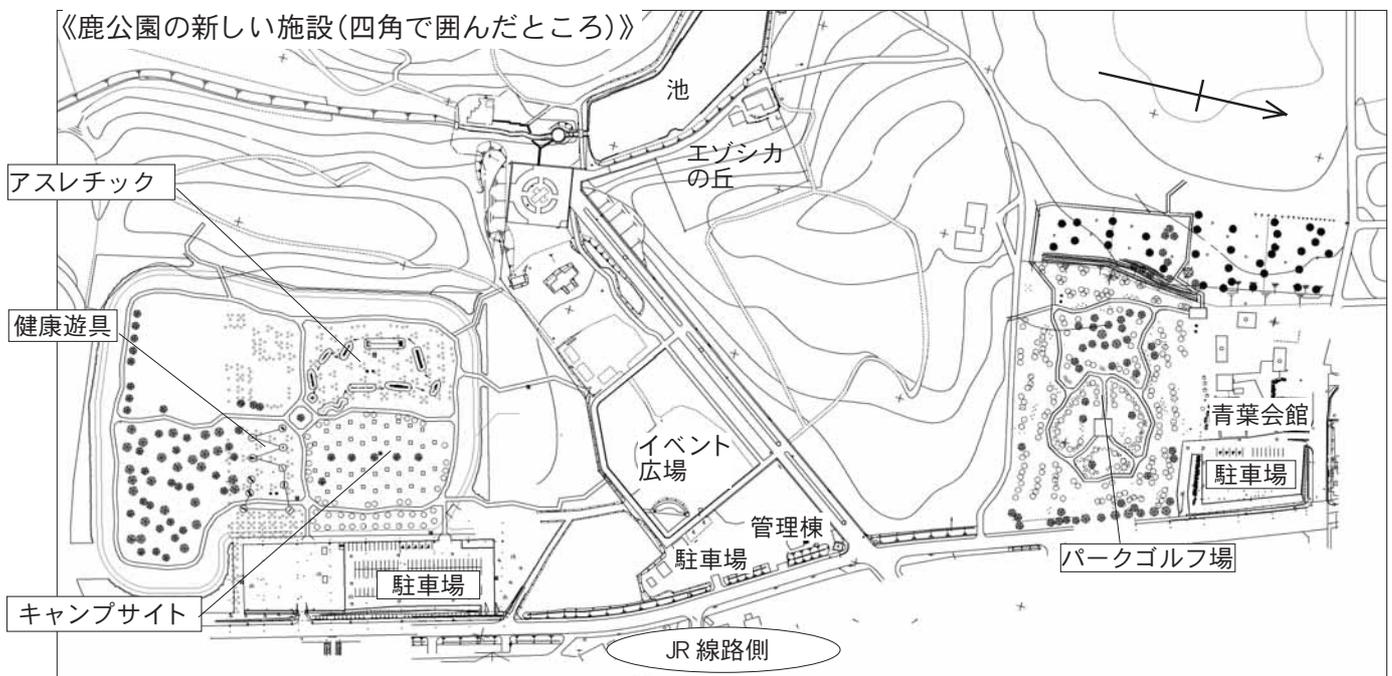
入口

春です、公園へ出かけませんか

安平町にも春がやってきました。お出かけシーズン到来です。

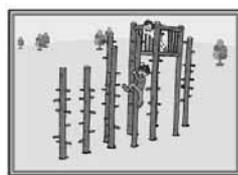
鹿公園の新しい施設

3月20日号の「笑顔」でもお知らせしましたが、鹿公園に新しい施設ができて利用の幅が広がり、より快適な町民の憩いの場としてご利用いただけると思いますので、ぜひお越しください。



パークゴルフ場のオープンは5月下旬を考慮しており、オープン日には記念大会を計画しています。詳しくは「広報あびら」5月号でお知らせします。

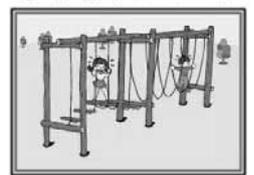
健康遊具とアスレチックはそれぞれ10基で、アスレチックには次のようなものがあります。(一例)



森のトリデ



ターザンロープ



ゆらゆらロープ

ときわキャンプ場パークゴルフ場の回数券ができました

ときわキャンプ場のパークゴルフ場が平成22年4月から回数券または1日券を購入する方法に変わっています。料金は右の表とおりです。

ときわキャンプ場のパークゴルフ場のオープン及び回数券の発売は4月29日からとなります。

1日券	大人	200円
	子供	100円
回数券 (1日券12枚)	大人	2,000円
	子供	1,000円
回数券 (1日券6枚)	大人	1,000円
	子供	500円

問合せ 建設課 公園管理グループ ☎ 2496

中村隼人君（早来中2年）・高山瑞穂さん（早来中1年）
早来中学校スピードスケート部

安平町民スポーツ賞受賞



栄えある輝かしい活躍に
第30回全国中学スピードスケート競技会（1月30日〜2月2日長野市で開催）において、女子総合優勝3連覇・男子総合4位という輝かしい成績を残した早来中スピードスケート部と、個人で2種目の優勝を飾った中村隼人君（早来中2年）・高山瑞穂さん（同1年）が町民スポーツ賞を受賞しました。



選手に贈られた北海道教育長のメッセージを披露

3月30日、早来町民センターで行なわれた祝賀会（主催安平町スケート協会）の中で、瀧町長から表彰状が渡されました。挨拶の中で「全国大会で女子団体3連覇という素晴らしい活躍をしてくれた。その偉業を達成できたのは監督の指導と選手の実力があってこそ。個人においても、中村君の大会新記録の更新や1年生で2種目優勝という高山さんの成長にはとても感激しました。来年も更なる活躍を期待しています」と激励。

また選手たちには北海道教育長からのメッセージが贈られたほか、北海道中学校体育連盟と安平町体育協会から下記のとおり表彰されました。



町民スポーツ賞を受賞した高山瑞穂さん

—主な表彰関係—

北海道中学校体育連盟賞

早来中スピードスケート部
中村隼人（2年）
高山瑞穂（1年）

安平町体育協会

・スポーツ優秀賞
早来中スピードスケート部
中村隼人（2年）
高山菜摘（2年）
高山瑞穂（1年）
・スポーツ奨励賞
佐々木結衣（2年）

世界の壁は厚い

スピードスケートジュニアワールドカップファイナル（ベルリン開催）、世界ジュニアスピードスケート選手権（モスクワ開催）に出場した中村隼人君と中村奨太君は、体格の大きな外国人選手の迫力に負けじと奮起し得意のコーナーリングと安定した滑りで出場した個人種目において上位入賞しました。ワールドカップファイナルでチームパシユートに出場した中村奨太君は同じ北海道から出場した2名の選手と力を合わせて3位入賞。見事銅メダルを獲得しました。

また、カルガリーで開催されたオリンピッククオーバルファイナルに出場した中村隼人君は得意の1500メートルで中学新記録を目指しましたが一步届かなかったものの、スプリント部門の1000メートルでは日本中学生新記録を更新しました。共に出場していた高山梨沙さんも総合部門に出場し上位の成績を納めました。

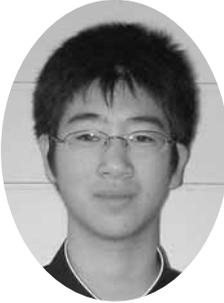
輝かしい成績を称えて

2月24日・3月10日に開催された教育委員会において、平成21年度安平町子ども文化・スポーツ賞（後期）が決められました。

受賞されたのは、文化賞1団体、文化奨励賞3名、スポーツ奨励賞3団体・4名で、下表において、受賞した児童生徒の輝かしい成績をお知らせします。



安平町子ども文化賞受賞 追分小第2学年



早来中学校アイスホッケー部



片倉なな (追分中1年)

スポーツ奨励賞



嶋 あかり (遠浅小6年)



富樫祐太 (遠浅小1年)

文化賞・文化奨励賞



尾崎琴音 (追分中1年)



余野二月 (遠浅小4年)

氏名 (学校名・学年)	種目等	事 績	表彰の種類
追分小学校第2学年	学級新聞	第59回全国小・中PTA新聞コンクール 毎日小学生新聞賞受賞	文化賞
よのふづき 余野 二月 (遠浅小4年)	絵画	第69回全国教育美術展特選受賞	文化奨励賞
とがしゆうた 富樫 祐太 (遠浅小1年)	絵画	第69回全国教育美術展特選受賞	文化奨励賞
しま 嶋 あかり (遠浅小6年)	絵画	第40回世界児童画展特選受賞	文化奨励賞
早来中学校 ソフトテニス部	ソフトテニス	第31回北海道中学生インドアソフトテニス大会出場	スポーツ奨励賞
おざきことね 尾崎 琴音 (追分中1年)	ソフトテニス	第31回北海道中学生インドアソフトテニス大会出場	スポーツ奨励賞
かたくら 片倉 なな (追分中1年)	ソフトテニス	第31回北海道中学生インドアソフトテニス大会出場	スポーツ奨励賞
もんべつ はるか 門別 春香 (早来中2年)	ソフトテニス	第36回北海道中学生インドアソフトテニス大会入賞	スポーツ奨励賞
ほし ちはる 星 千晴 (早来中2年)	ソフトテニス	第36回北海道中学生インドアソフトテニス大会入賞	スポーツ奨励賞
早来中学校 アイスホッケー部	アイスホッケー	第30回全国中学校アイスホッケー大会出場入賞	スポーツ奨励賞
追分中学校剣道部	剣道	第30回北海道中学校剣道大会出場入賞	スポーツ奨励賞



追分中剣道部



早来中ソフトテニス部

追分小学校2学年の児童が発行した学級新聞「まんでん」が全国小学校・学級新聞の部で毎日新聞賞を受け、3月6日に毎日新聞東京本社で表彰式が行われました。



追分小第2学年

マチおこし研究所の園部所長



胆振管内教育実践表彰

安平町マチおこし研究所が平成21年度胆振管内教育実践表彰を受け、2月25日に室蘭市で表彰式が行われました。受賞理由は、全町民を対象に自然保護や環境保全の意識を啓発する取り組みを続け、ふるさとの川「安平川」の保全活動を小学生の教育課程に位置づけて教育活動として継続的に行ってきたことが高く評価されたものです。



安平町土地改良区の大久保理事長

全国土地改良功労者表彰

安平町土地改良区が全国土地改良功労者として表彰され、表彰式が3月26日に東京都で行われました。

同改良区は、平成19年に旧早来と旧追分の土地改良区が将来の健全経営を図るため合併。今回の受賞は旧両土地改良区の事業展開や、今回の合併に伴う管理再編計画書の作成などの活動が認められたものです。



税のポスターコンクールで胆振支庁長賞を受賞
税をテーマにした第24回全道中学生ポスターコンクールで、追分中学校の山野彩香さんが胆振支庁長賞を受賞。3月16日、同校の校長室で表彰式が行われました。このコンクールは北海道が主催し、全道から187校、5,690点の応募があり、そのうち胆振支庁管内で27校、799点の中から決定されました。学校では、1年生が冬休みの課題として製作した作品を応募したものです。

3月のどきどき



「歴史木」を加工し寄贈

明治33年の安平村開村を機に有志が植えたカラマツが、倒木の危険があるとして昨年10月に伐採した後、切分けられ、町内の希望者に配られました。

配布された「歴史ある」材木で宮下政信さん(早来大町)がテーブル1台といす2脚に加工し、3月2日に町に寄贈しました。テーブルは重量約

80kgでいすは1脚約50kg。宮下さんは「こぶを残し、木目の色を生かすように配慮し、木が割れないように注意しました」と話していました。テーブルセットは早来庁舎1階の会計課前に設置しています。

ロビーで音楽の調べ

3月4日と23日に追分公民館ロビーでクラシックコンサートとソプラノデュオコンサートが行なわれ、フルートやオーボエの音色や美しい歌声が館内に響きました。

出演したメンバーは北海道教育大学の大学院生や道内で活躍している皆さんです。安平町出身の根深夏さんが地元の魅力を話したことがきっかけで、ぜひ公民館でコンサートを実施したいと教育委員会に相談して実現したといいます。

活動の機会を得た皆さんは日ごろの練習の成果を聴衆の前で披露していました。

アンガス牛は我がチームに

3月7日 早来研修センターでフットサルの大会が行われました。参加したのは小学生から一般までのチームが年齢や体格差なく対戦し、副賞のアンガス牛を獲得するため、白熱した試合が繰り広げられ優勝を目指しました。室内で行われるということもあり、観衆も飛んでくるボールから目が離せない中で会場は熱気で包まれていました。



根深さん(右から4人目) ※3月4日撮影

早来富岡勢が小学生の部・一般の部を制覇

3月7日 今年で第4回目となる安平町アイスゲット大会がせいこドームで開催され、小学生12チーム一般8チームが参加し氷上で熱戦を繰り広げました。思いどおりに歩けない氷の上。転倒覚悟でボールを追いかけバランスをとりながらシュートを狙うも、空振りやゴールポストをかすめるシーンが多く見られました。予選ブロックを上位で通過した富岡地区の小学生チーム、一般がそれぞれ優勝しました。



将来の夢をふくらませるお手伝いを

3月16日 早来ライオンズクラブ上田 陽会長と宮本会員が早来中学校を訪れ書籍を寄贈しました。

青少年健全育成を目的に行われているこの活動は年1回行われ、今年で8回目となりました。寄贈された書籍は図書室にあるライオンズクラブ文庫に納められ生徒の学習資料として広く利用されています。今年は、職業や起業に関する将来に役立つための書籍や高校入試に関するものでした。



学校では総合的な学習に取り組んでいるため、幅広い分野の書籍が必要だと荒谷校長先生は感謝の意を示し、なりたい職業や将来の夢を持つ手助けになればと上田会長は話されていました。

太鼓や尺八、民謡が会場に

3月13日、第18回清志会民謡発表会が安平公民館で開催され、地域の方などが太鼓や尺八、民謡を聴きながら楽しいひとときを過ごしました。

民謡の全国大会出場者や同好会の方が自慢ののどを披露。小学生の少年少女民謡クラブの元気な歌声に会場から多くの拍手が送られました。



日米文化の違いを体感

3月18日、早来公民館で国際理解講座の講演会が開催されました。講師は苫小牧駒澤大学准教授のロバート・カール・オルソン先生。2年間の滞在予定が18年にもなり家族もできたとのことでした。

来日した当時は、ロバートさんは日米の文化の違いに驚きの日々でした。建物の中では靴を脱ぐと教えられ、デパートで裸足になって歩いたことなど、多くのエピソードを語り会場から大爆笑。授業で英語を教え、町のイベントに参加したり、町民との交流を深めるなど懐かしい思い出を語っていました。



新入学児童にプレゼント

安平町誘致企業会は、地域発展や地域振興に対する会の取り組みの一つとして合併後、町内5つの小学校に入学する子どもたちに記念品を贈ってきました。「今年も新しく入学する児童にプレゼントしてください」と、3月24日に代表の大場正志会長が教育委員会を訪れ、教育長に記念品を渡しました。

記念品は各学校を通して4月7日の入学式の日には新1年生全員に手渡されることになっています。



活力ある経営術を研修

3月25日、早来町民センターで安平町誘致企業会主催の経済セミナーが開催され、町内の企業や事業所の経営者などが受講しました。

研修会では、『まち元氣プロジェクト』のプロジェクトマネージャー境毅氏が講演。時代に勝つビジネスは「情報を発信し、ネットワークを築くことなどの能力が必要」と強調。また、道の産業立地課の職員が融資制度の概要についての説明などが行われ、セミナー終了後に地元食材を使った料理で懇親会が行われました。さまざまな業種の参加者が名刺交換をしたり、経済情勢などを語っていました。



三國シェフも観戦

3月26日から28日まで「ABIRA ミクニカップキッズアイスホockey大会」がせいこドームで開催され、町内外から12チームが参加しました。この大会は小学生3年生以下の児童が出場し、今年で4回目となります。世界のシェフと呼ばれる三國清氏も来町し、元気にパックを追うプレーを観戦しました。前年度優勝の安平ギャロップは惜しくも予選で敗退しました。

選手たちは、最終日に三國シェフのレシピによるカレーライスをみんなで食べました。



観戦する三國シェフ(円内右から2人目)と試合風景



早来保育園 (3/20)



追分保育園 (3/15)



安平保育園 (3/20)



遠浅保育園 (3/20)

似顔絵

卒業する4人の



安平小学校 (3/19)

追分幼稚園 (3/18)



思い出の学び舎からの旅立ち

3月は卒業、卒園の時期。3月1日から24日まで、幼稚園1園、保育園4園、小学校5校、中学校2校、高等学校1校で卒園、卒業式が行われ、思い出の学び舎を旅立っていきます。



早来中学校 (3/11)



早来小学校 (3/19)



追分小学校 (3/19)



遠浅小学校 (3/19)



追分高等学校 (3/1)



富岡小学校 (3/24)



追分中学校 (3/13)

ました。
別れの時を迎え、涙を流す人や新たな出発に希望を胸に歩みだす卒業生の姿も見られました。
また、安平、早来、遠浅の保育園は「はやきたこども園」に統合されるため、今回の卒園式が最後となりました。

今月の 我がマチの 一番星☆



多目的スポーツセンターでの練習風景(右端が佐賀さん)



佐賀順悦さん

できることから始める
ボランテニア

追分花園に住み町内の建設会社で働く佐賀順悦さんは、町内会の役員や少年補導員など地域のために活動している社長の影響を受けて、自分ができることに取り組んでいきたいと日ごろから感じ、活動を始めたそうです。高齢者に給食を届けるボランテニアにも協力しています。

また、中学時代にソフトテニス部に所属していた経験を生かし、週に3回小学生の指導を手伝っています。女子が参加できるスポーツが少ないため、女子を中心に20人ほどが練習に来ており、「小さな子どもならではの練習法など、試行錯誤しながら日々取り組んでいます」と佐賀さんは言い、遊びの要素を取り入れ、子どもたちを飽きさせないことにも気を使っているとのこと

自分にあったスポーツとの出会いを求めて



松山健治さん

「生涯スポーツとして誰でもできる競技を模索していたんです」と話す松山健治さんは体育指導委員として20年以上町のスポーツ振興に尽力してきました。そんな中で出会ったのがペタンク。講習会で研修を受け、地元で有志を募り普及に努めたといいます。

中学時代からバレーボールをしていた松山さんは、スポーツの魅力を伝えるには、その種目を好きになることだと、技術力の向上を目指しました。「ペタンクは、練習を重ねるうちに頭を使うスポーツでイメージトレーニングが身につく」と実感。「地元で全道大会が開催され、競技人口も増えて全国大会に出場するなど選手の上達はめざましい」と喜び、昨年ねんりんピックの全国大会が開催され、多くの方に感謝しています。

「冬季オリンピックで有名になったカーリング競技ですが、頭脳プレーと相手チームとの駆け引き、チームワークなどで人気が出てきました。ペタンクにも共通するものがあります」とPR。「しかし、カーリングの場合、専用の器具や施設そして実施できる時期を考えると、ペタンクのほうがグラウンドがあれば手軽に楽しめます」と語ってくれました。冬期間はビニールハウスの中でゲームをしているとのこと。

スポーツの底辺拡大について、松山さんはきっかけ作りが大切だと言い、ABIRA ミクニカップキッズアイスホッケー大会の発足に関わってきました。

「少年時代から体を動かす経験を積むことで生涯にわたりスポーツを楽しむことができる。さまざまなスポーツの中でその人に合った種目との出会いは人生を有意義にしてくれる」と笑顔で答えてくれました。



ねんりんピック大会役員として(前列右から3人目)

とです。「旭川や当麻町などに中学生の強豪チームが多いのは、小学生から始めていることが要因の一つですね。安平町はソフトテニスの愛好家が多い。多目的スポーツセンターで室内練習ができ、スポーツ環境は整っています」

と喜ぶ一方、「テニスは専用のシューズやラケットを購入しなければならず、ボールを買う経費もかかり、年に5〜6回の大会に出場するので親の負担も大きい」と言います。「家族や会社の理解があるからこそのできるボランテニア活

動です。給食の宅配サービスとソフトテニスの指導の共通点は自分が必要としてくれる人たちがいることだと感じるようになり、期待されることで続ける元気が生まれてきました」と充実した活動を語っていました。

4月11日(日)は 安平町長、安平町議会議員選挙の投票日

4月6日に投票所入場券を送付しますので、投票所入場券に記載されている投票所名を確認のうえ、各投票所にお越しください。詳しくは、3月23日発行の選挙特集号をご覧ください。

告示日 4月6日(火)
投票日 4月11日(日)
7時～20時

投票できる方

投票日において引き続き安平町の住民基本台帳に登録され、選挙人名簿に登録されている方で、次の①と②のいずれの要件にも該当される方は今回の選挙で投票することができます。

- ①平成22年1月5日までに安平町に転入し、転入手続きを済まされた方
 - ②平成2年4月12日までに生まれた方
- ※投票日当日までに町外に転出手続きを済まされた方は投票できません。
※不明な点があれば、お問い合わせください。

投票区・投票所一覧	
投票区	投票所
第1投票区	旭陽会館
第2投票区	青葉会館※
第3投票区	ふれあいセンターい・ぶ・き
第4投票区	花園若草会館
第5投票区	明春辺会館
第6投票区	安平公民館
第7投票区	北進会館
第8投票区	町民センター
第9投票区	早来研修センター
第10投票区	北町会館
第11投票区	富岡小学校
第12投票区	遠浅公民館

※第2投票区の投票所青葉会館が追分白樺2丁目3番地に移転しました。旧青葉会館では投票できませんので、ご注意ください。

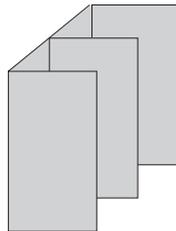
投票日当日に、仕事などで投票所に行けない方は、期日前投票をすることができます。

①期日前投票所
役場早来庁舎または追分庁

期日前投票

みずほ館で投票していた方は安平公民館に、東遠浅生活館で投票していた方は遠浅公民館に変更となっています。

昨年8月の衆議院議員総選挙から一部の地域の投票所が変更となっていますのでご注意ください。



〇〇投票所



11 FAX 22026
25
安平町選挙管理委員会事務局
(役場早来庁舎内) ☎ 225

舎の期日前投票所
②期日前投票期間・時間
4月7日(水)～4月10日(土)
8時30分～20時
問合せ

暮らしの困りごと相談

行政相談

ご相談は無料・秘密を守ります。
行政相談委員は親切・丁寧にアドバイスします。



次のようなことに関するご相談を受けています。

年金(国民年金・厚生年金・各種遺族年金)・税金(所得税の確定申告・町道民税の申告等)・借金(多重債務・サラ金等)・医療保険・道路・登記事務・各種行政サービスほか

※ご相談は直接委員宅もしくは電話などで常時相談に応じています。

総務省行政相談委員 早来地区 水野 佐 ☎ 3518
追分地区 平野秀樹 ☎ 2774

問合せ 安平町総務課 総務・防災グループ ☎ 2511



こんなとき、こんな場合

- ・役所の説明に納得がいかない。
- ・手続きや制度について教えてほしい。
- ・どこに相談したらよいか分からない。
- ・申請したものの処理が遅い。
- ・なぜ不許可になったのか分からない。

平成 22 年度母子保健事業 問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ 4556

申請・連絡先 健康福祉課健康推進グループ ☎ 4556・住民総合相談室（早来庁舎） ☎ 2735

実施会場 ぬくもりセンター（JR追分駅右隣）・保健センター（役場早来庁舎隣）

事業名	対象事業	実施日	場 所	内 容	備 考
特定不妊治療 費助成事業	安平町に住所を 有している方			指定医療機関においての特定 不妊治療(体外受精及び顕微受 精)に要した費用に対して1回 の治療につき10万円まで。1年 度当たり2回を限度に通算5年 間助成。	
母子健康手帳の 交付	妊娠したと思わ れる方			・母子健康手帳の交付 ・妊娠期に関する相談 ・妊婦一般健康診査受診票(最 高14枚)及び超音波検査受診票 (最高11枚)の交付 (妊娠届け出週数に応じて交付)	妊娠に気づいたら 早めに届出ましょ う。 ※自己申告で届出 ができます。
母子栄養食品支 給事業	・医師が必要と 判断した非課税 世帯の妊産婦と 乳幼児 ・双生児以上を 受胎している妊産 婦及び双生児以 上の乳幼児が属 する世帯			・妊産婦及び乳幼児1人につき 1日200mlの牛乳の支給。 ・支給期間は支給の決定を受け た日の翌月から出産した日の 月末まで。産婦は出産後3か月 間、乳幼児にあつては出生後満 4か月の属する月の初日から 満1歳の誕生日の属する月の 末日まで。	
子育て相談	どなたでも	月～金曜日 8時30分～18時		妊娠中から子育て全般に関 する電話や面接での相談	ご希望の方はご 連絡ください。
パパママ教室	妊娠9か月までの 妊婦及びその夫	5/20・27, 6/3	保健センター	妊娠中の栄養と調理実習、妊娠 中の歯の健康、助産師サロン、 妊娠中の過ごし方、お産の準備、 赤ちゃんのお風呂実習、お父さ んの妊婦体験	※対象となる方 には個別通知
		8/19・26, 9/2	ぬくもりセンター		
		10/21・28 11/4	保健センター		
		1/20・27, 2/3	ぬくもりセンター		
妊婦訪問 新生児訪問	妊婦：希望者 新生児：出生後 28日以内の赤 ちゃんご家族	随 時		・妊娠に関する相談 ・身体計測、育児相談、育児 サービスの紹介など	※里帰り等の理 由がある場合は 帰宅しだい訪問
乳児健診	3～4か月の児 7～8か月の児 1歳～1歳1か 月の児	6/23, 9/1 12/1, 3/2	保健センター	受付 13時～13時15分 ふれあい遊びとお誕生祝い、身 体計測、問診、診察、栄養・歯 科・育児相談 ※持ち物 母子健康手帳	※対象となる日 は新生児訪問時 にお伝えします。
		5/12, 7/28 10/27, 1/19	ぬくもりセンター		
乳児健康相談と 離乳食講習会	4～9か月の児	4/21, 8/18 12/22	保健センター	受付 9時30分～9時45分 ふれあい遊び、身体計測、栄養・ 歯科・育児相談 ※持ち物 母子健康手帳、親と 子の歯ブラシ、手鏡	
		6/16, 10/13 2/23	ぬくもりセンター		
乳児健康相談と 歯の講習会	2か月～1歳1か 月の児	4/21, 8/18 12/22	保健センター		
		6/16, 10/13 2/23	ぬくもりセンター		

事業名	対象事業	実施日	場所	内容	備考
1歳6か月児 3歳児健診	1歳6か月～7か月の児、3歳～3歳1か月の児	6/9, 10/20 2/16	保健センター	身体計測、診察、尿検査(3歳)、歯科健診、聴力検査、栄養・歯科・発達・育児相談	※受付時間、持ち物などについては個別通知
		4/14, 8/25 12/8	ぬくもりセンター		
5歳児健診	4歳10か月～5歳3か月の児	5/18, 9/14 1/18	午前:保健センター 午後:ぬくもりセンター	集団遊び、診察、身体計測、視力検査・歯科健診、栄養・歯科・発達・育児相談	同上
フッ化物塗布	・1歳以上で歯が8本以上生えている就学前の児	5/7・11 11/2・9	ぬくもりセンター	歯科健診、フッ化物塗布、歯科相談	※前回のフッ化物塗布などで予約をした方には個別通知 ※予約をしていない方は1週間前までに予約が必要
		5/21, 11/19	安平・遠浅公民館		
		5/28, 11/12	保健センター		
※フッ化物塗布は4月・6月・10月・12月の1歳6か月児・3歳児健診、5月・9月の5歳児健診でも実施。(対象児とその兄弟姉妹)					

平成22年度予防接種事業 問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ 4556

ワクチンの種類	接種時期 (望ましい時期)	実施日	場所	内容	間隔
ポリオ	生後3か月～ 90か月	5/14, 10/8 5/19, 10/6	畑山医院 診察時間内 ※前日までに予約が必要 追分菊池病院 ※15時から診察時間内	41日以上あけて2 回経口接種	次の予防接種まで 27日以上あける
B C G	生後3か月～ 満5か月	畑山医院:毎月第2火曜日11時～12時 追分菊池病院:診察時間内 (月・水 15時以降は優先)	※前日までに予約が必要	9本針が植えつけら れている「管針」で1 回接種	同上
ジフテリア・ 百日咳・破傷風 混合ワクチン (D P T)	1期初回:生後3か 月～12か月 1期追加:生後90 か月まで、初回終 了後12～18か月	畑山医院:毎週火・木曜日11時～12時 追分菊池病院:診察時間内 (月・水 15時以降は優先)	※前日までに予約が必要	1期初回:20日～56 日間隔で3回接種 1期追加:1回接種	次の予防接種まで 6日以上あける
麻しん風しん 混合ワクチン (MR)	1期:生後12か月 ～24か月 2期:就学前1年間	畑山医院:毎週火・木曜日11時～12時 追分菊池病院:診察時間内 (月・水曜日の15時以降は優先)	※前日までに予約が必要	1期1回 2期1回	次の予防接種まで 27日以上あける ※2期対象者には 個別通知
	※4月～6月まで の接種が望ましい	3期:中学1年生 4期:高校3年生 に相当する年齢	畑山医院、早来医院、追分菊池病院 ※事前に医療機関へ予約が必要	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><医療機関連絡先></p> <p>畑山医院 ☎ 2250</p> <p>早来医院 ☎ 3800</p> <p>追分菊池病院 ☎ 2531</p> </div>	
【任意接種】 ヒブワクチン (インフルエン ザ菌b型)	生後2か月～24か 月未満の乳幼児	畑山医院、早来医院、追分菊池病院 ※事前に医療機関へ予約が必要	接種料金1回につき6,500円 ※町では接種料金の半額を助成(償還払い)しています。領収書、印鑑、 母子健康手帳、口座番号のわかるものを持参。 手続き:健康福祉課、住民総合相談室(早来庁舎) ※助成対象はワクチン接種時に生後2か月～24か月未満の乳幼児		
※接種開始時期と回数					
①生後2か月～7か月の児 4回					
②生後7か月～12か月の児 3回					
③12か月以上24か月未満の児 1回					

平成22年度(上期) 苫小牧保健所事業

苫小牧保健所の今年度の事業についてお知らせします。詳細はお問合せください。

問合せ 苫小牧保健所(苫小牧市若草町2丁目2番21号)

☎ 0144-344168

総合保健相談

相談日 毎週月～金曜日(ただし祝日を除く) 随時受付

対象者 地域住民

内容 保健、医療、福祉などに関する相談に応じ、必要なサービスについての情報提供を行います。

主管課・係 企画総務課主査(保健推進)

医療相談

相談日 毎週月～金曜日(ただし祝日を除く) 随時受付

対象者 地域住民

内容 医療に関する相談や苦情受付、解決の手助けをします。他の機関が担当する事項については担当機関を紹介いたします。

主管課・係 企画総務課主査(医療相談)

肝炎ウイルス検査

実施日 ※事前申込みが必要

(上期分)
4月13日
5月11日
6月1日
7月6日
8月3日
9月7日

対象者 地域住民

内容 ①検査は、感染の可能性が疑われる方を対象として、無料で実施します。

(有料となる場合もありますので事前に電話で確認してください。)

②検査(採血)後、約90分で検査結果をお知らせしますが、結果により、二次検査が必要な場合があります。

③検査時間については事前に電話で確認してください。

主管課・係 健康推進課保健予防係

骨髄バンク登録

実施日 ※事前申込みが必要

(上期分)
4月13・27日
5月11・25日
6月1・22日
7月6・27日
8月3・24日
9月7・28日

対象者 ①骨髄提供の内容を十分に理解している方(必要な方には、ドナー登録のしおり「チャンス」を提供します)。

②年齢が18歳以上、54歳以下で健康な方

③体重が男性45kg/女性40kg以上の方

※一部、登録をご遠慮いただく場合があります。詳しくは「チャンス」をご覧ください。

内容 13時～

(所要時間は15～30分程度)

主管課・係 健康推進課保健予防係

HIV抗体検査

実施日 ※事前予約が必要

(上期分)
4月13・14・26・27日
5月11・12・24・25日
6月2・3・21・22日 (2・3日は夜間検査予定日)
7月6・7・26・27日
8月3・4・23・24日
9月7・8・27・28日



※日程が急きよ変更になる場合がございますので、事前にご確認ください。

対象者 地域住民

内容 ①無料・匿名検査です。(有料となる場合もありますので事前に確認してください。)

②検査(採血)後、約90分後の検査結果をお知らせする予定です。

③検査時間については、事前に電話でご確認ください。

予約・問合せ

Eイズ専用電話

☎ 0144-357474

主管課・係 健康推進課保健予防係

こころの健康相談

定期相談(予約制) 精神科医師又は保健師が相談に応じます。

(1)精神保健相談

実施日 毎月第1週目 偶数月は木曜日、奇数月は火曜日(ただし祝日を除く)

(2)思春期精神保健相談

実施日 偶数月は第2月曜日14時から、奇数月は第2木曜日10時から

※担当医・相談日の変更等が

	(上期分)	
	精神健康相談	思春期精神保健相談
4月	1日	12日
5月	11日	13日
6月	3日	14日
7月	6日	8日
8月	5日	9日
9月	7日	9日

※相談日の3日前までに予約が必要

随時相談 保健師等が電話、来所などに対し随時相談に応じます。

内容 こころの病気・思春期の不適応(不登校やひきこもりなど)に関することについて専門医や保健師などによる相談を行います。

主管課・係 地域保健推進課 精神保健福祉係及び主査(子育て支援・相談)



女性の健康相談

定期相談 ※予約が必要

実施日 毎月19日(土日、祝日
の場合は翌日)9時～17時

随時相談

実施日 毎週月～金曜日

(ただし祝日を除く)

対象者 地域住民など

内容 平成20年12月1日より「女性の健康サポートセ

ンター」を開設しています。

これは、女性が特有の身体的特徴を有していることなどを踏まえ、健康上の相談に対応するほか、健康の保持・増進、予防に関する情報を提供するものです。

妊娠、出産、子育てに関すること、性感染症、思春期や更年期のころやからだの変化に伴う不適応についてなど女性のライフサイクルに応じた相談に対応しています。

主管課・係 地域保健推進課

主査(子育て支援・相談)

ニオイが気になる「堆肥」の2つのエコ効果！

～皆様の食卓へおいしい農作物を届けるために～

その臭いのせいで嫌われがちな堆肥ですが、この堆肥は皆様へおいしい農作物を提供する上で欠かせないことに加え、環境保全に及ぼす2つの効果で、実は「すごくエコ」な取り組みであるということをご紹介します。

－1つ目の効果－

それは堆肥散布により土壌が肥えることで、化学肥料の使用を減少させることが可能となる「環境への負担を軽減する効果」です。さらに化学肥料の過剰使用による地下水汚染を未然に防いだり、枯渇が心配されている肥料原料の1つであるリン鉱石といった地球資源の保護等といった波及効果にも期待ができます。

－2つ目の効果－

「地域資源を循環し無駄を少なくする効果」。家畜の糞尿や食物残さ物は、そのままの状態ですと産業廃棄物として扱われてしまう厄介者ですが、これを堆肥にすることで有益な地域資源として生まれかわります。産業廃棄物が有益な地域資源に替わるのですから、その効果は絶大と言えます。

農業者の堆肥にける思い

このように良い事づくしの堆肥なのですが、農業の現場では普及が進んでいないのが現状です。なぜなら、堆肥づくりとその散布には、多くの労力、長い年月、高額な専用機械等が必要となり、その労力や費用などを考えた場合、化学肥料を購入して散布する方が農業経営にとっては効率的、かつ合理的であるからです。

こうした大変な手間と費用をかけてまで、堆肥を利用している農業者の後ろ姿には「おいしい農作物を皆様の食卓へ届けたい」、「安平町の自然環境を守りたい」といった、「命を支える食べ物への思い」や「自然への畏敬の念」を垣間見ることができます。

ニオイを軽減する工夫

また、食料自給力の向上や環境問題に対する国民の関心が高まる中で、町内の多くの農業者は「エコファーマー」という認定を受け、環境保全型農業に向けた取り組みを積極的に行っています。そのエコファーマー認定制度の1つの要件になっている堆肥の散布作業に当たっては、関係機関等の指導の下、運搬時の飛散を防ぐために低速運転したり、散布後の臭いを軽減するために速やかに耕起作業を行ったりと周辺環境に配慮した取り組みに努めています。

皆様へのお願い

刻一刻と雪どけが進むにつれ顔をのぞかせる大地は、春の到来を予感させ、その大地の目覚めは農作業シーズンの始まりを告げています。この季節になりますと堆肥の散布作業が本格化し、風向きによっては堆肥のニオイが住宅街に漂う場合などありますが、そんな時は「堆肥の2つのエコ効果」を思い出していただきながら、町民皆様の堆肥に対するご理解をより一層深めて頂ければ幸いです。

<エコファーマーとは？>

①土づくり！②化学肥料の使用を慣行の2割低減！③化学農薬の使用を慣行の3割低減！の3つに組み、環境保全型農業への技術を導入する5年間の計画を立て、知事の認定を受けた農業者のこと



後期高齢者医療制度のお知らせ～保険料率が変わります～

加入者の方一人ひとりにお支払いいただく保険料は、2年ごとに保険料率を改めることになっています。平成22・23年度の新しい保険料率が決まりましたのでお知らせします。

均等割 (加入者が等しく負担)	平成20・21年度(年間) 43,143円	▶	平成22・23年度(年間) 44,192円(1,049円増)
所得割 (加入者の所得に応じて負担)	平成20・21年度 9.63%	▶	平成22・23年度 10.28%(0.65ポイント増)

●保険料の算出方法(平成22年度)

保険料は、全ての加入者一人ひとりにかかります。

保険料額は、加入者が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

世帯主や加入者の所得に応じて保険料の軽減があります。

均等割 (1人当たりの額) 44,192円	+	所得割 (本人の所得に応じた額) (平成21年中の所得-33万円)×10.28%	=	1年間の保険料 (100円未満切捨て) (限度額50万円)
-----------------------------	---	--	---	-------------------------------------

※この保険料率に基づく平成22年度の保険料額は、6月頃(年金天引きの方は9月頃)に加入者の方へ個別に通知します。

●保険料軽減について

(1) 均等割の軽減 所得に応じて、均等割44,192円が以下のとおり軽減されます。

(軽減は、世帯の加入者全員と世帯主の所得の合計で判定します。加入者でない世帯主の所得も判定の対象となります。)

所得が次の金額以下の世帯	平成21年度		平成22年度	比較
	軽減割合	均等割額	均等割額	
33万円かつ加入者全員が年金収入80万円以下で他の所得がない	9割軽減	4,300円	4,400円	100円増
33万円	8.5割軽減	6,300円	6,628円	328円増
33万円+(245,000円×世帯主以外の加入者数) *単身世帯の方は8.5割軽減に該当します。	5割軽減	21,571円	22,096円	525円増
33万円+(35万円×世帯の加入者数)	2割軽減	34,514円	35,353円	839円増

※保険料の計算は、均等割額と所得割額を合算後に、100円未満を切り捨てます。

(2) 所得割の軽減 加入者個人の所得で判定します。

前年の所得から33万円を引いた額が58万円以下の方は、所得割が5割軽減となります。

例) 年金収入180万円の場合

軽減判定 ⇒ 180万円 - 120万円(公的年金等控除) - 33万円(基礎控除) = 27万円(軽減に該当)

所得割 ⇒ 27万円 × 10.28% × 5割 = 13,878円(年間保険料のうち所得割額分)

(3) 被用者保険の被扶養者であった方の保険料の軽減

この制度に加入したときに、被用者保険の被扶養者だった方は、所得割はかからず均等割が9割軽減となります。

※被用者保険とは

全国健康保険協会管掌健康保険や組合管掌健康保険、共済組合など、いわゆるサラリーマンの健康保険のことです。市町村の国民健康保険や国民健康保険組合は含まれません。

■「医療費通知」について

加入者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくとともに、制度の健全な運営を図るために医療費通知を行っています。

平成21年7月から平成21年12月診療分の医療費通知を、3月末に北海道後期高齢者医療広域連合より送付していますのでご確認ください。

医療費通知は、請求書ではなく、病院などからの情報に基づき「医療費の総額」を記載しており、記載されている月に病院などにかかった一覧です。病院などの事情により、医療費通知に記載されないことがあります。ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

問合せ 北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601

健康福祉課保険医療室国保・医療グループ ☎ 4555

町内求人情報 (4月5日現在)

事業所・所在地・電話	職種	賃金・就業時間	年齢・休日	免許資格・その他
社会福祉法人 富門華会 (早来富岡 129) 担当:米澤 (第1 富門華寮) ☎② 2915	介助員 (夜間勤務)	月額 140,000 円 18時～7時30分 18時30分～8時	年齢制限なし その他	雇用・労災・健康・厚生
社会福祉法人 富門華会 (早来富岡 129) 担当:若林 (第2 富門華寮) ☎② 2915	生活支援員	月額 150,000 ～ 180,000 円 8時～16時30分 10時～18時30分	年齢制限なし その他	雇用・労災・健康・厚生
(株)柴楽 (早来大町 112 - 2) 担当:中村☎② 4100 ※勤務地は早来給食センター 詳細はお問合せください。	給食調理	時給 800 円 8時30分～16時	59歳以下 土日祝他	雇用・労災
北日本環境(株) (苫小牧市表町 2 - 3 - 18) 担当:川村☎ 0144-32-5939 ※勤務地は早来地区遠浅 詳細はお問合せください。	工場作業員 (請)	月額 135,000 円 7時～15時30分 7時～13時30分	59歳以下 日祝他	普通自動車運転免許 1種 雇用・労災・健康・厚生
(有)バイオニアファーム (早来富岡 254 - 8) 担当:佐久間 ☎ 0144 - 58 - 3166 (携帯 090 - 3119 - 4994) ※つながらない場合についてのみ 携帯に連絡願います。(18時まで)	牧場作業員	時給 800 ～ 900 円 6時～16時15分 6時～12時	年齢制限なし その他	普通自動車運転免許 1種 雇用・労災・健康・厚生
(有)福寿 【ヘルパーステーション ひまわり】 (早来大町 176 - 20) 担当:福村☎② 3568	ホームヘルパー	時給 940 ～ 1,100 円 7時～18時 (うち6時間勤務)	64歳以下 その他	普通自動車運転免許 1種 介護福祉士、ホームヘルパー1級、2級 雇用・労災・健康・厚生
(株)北海道コクボ (早来富岡 254 - 8) 担当:畠山☎② 4169	洋菓子製造工	月額 137,700 ～ 180,000 円 7時～16時30分	25歳以下 その他	普通自動車運転免許 1種 雇用・労災・健康・厚生
(株)ザ・ニドム (苫小牧市字植苗 430) 勤務地はアーレックスゴルフ クラブ (早来北進 246 - 1) 担当:奈良☎ 0144-55-8001 ※経験があれば、なお可	ゴルフ場予約係	月額 154,000 円 9時～17時45分	年齢制限なし その他	普通自動車運転免許 1種 雇用・労災・健康・厚生
	フロント	月額 132,000 ～ 176,000 円 6時～14時45分 10時30分～19時15分	年齢制限なし その他	普通自動車運転免許 1種 雇用・労災・健康・厚生
田口トレーニングファーム (早来富岡 72) 担当:田口 廣☎② 3963	調教スタッフ	月額 160,000 ～ 230,000 円 5時30分～17時	年齢制限なし その他	普通自動車免許 1種 雇用・労災・健康・厚生

※ハローワーク求人情報抜粋のため、既に採用済みの場合もあります。ご希望の職場がございましたら、各事業所の担当者にご確認ください。
※面接にはハローワーク発行の紹介状が必要です。

お知らせ

安平町農業振興資金の借入希望について

この資金は、農業者や農業団体等が行う経営改善に資する事業に対し無利子で融資するものです。このたび、平成22年度の円滑な予算執行に向けて借入希望調査を行いますので、希望される方は4月30日（金）までに左記までご連絡ください。

申込み・問合せ
農林課農政・畜産グループ ☎ 25515

奨学金制度のご案内

安平町内に在住する方のお子さんで、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校（専門課程）に在学する学業優秀、品行方正で学資の支払いが困難と認められる経済的理由のある生徒の方を対象とした次の奨学金制度があります。



※（返済義務なし）

安平町育英基金奨学金

高校・高等専門学校

月額 6,000円

大学・専修学校

月額 12,000円

元谷正義記念奨学金

追分高等学校または道内の高等学校に在学する生徒

月額 10,000円

申請期限 4月19日（月）

支給人数 若干名

*申請にあたっては成績証明書、所得証明書等が必要になります。詳しい内容についてはお問い合わせください。

問合せ

学校教育課学校教育グループ ☎ 2083

足腰しゃんしゃん教室

参加者募集

足腰しゃんしゃん教室では、イスに座ってできるストレッチや筋力アップ体操で楽しく体を動かし、いつまでも元気でいきいき過ごせるからだづくりを目指しています。お気軽にお申込みください

日程 4月20日（火）

7月27日（火）※予定
（週一回開催、全14回）

※日程の詳細等については、参加される方へ後日改めて連絡します。

場所・時間

①早来コース
10時～12時

町民センター

②追分コース
13時30分～15時30分

ぬくもりセンター

対象 65歳以上の方で、簡単な運動を行ってみたい方

※申込みはどちらか1コースとします。

※介護認定を受けている方は対象外とします。

教室内容 ストレッチ、筋力をつける簡単な運動、体力測定など

申込み期限 4月16日（金）

申込み・問合せ

健康福祉課健康推進グループ ☎ 4556

移動献血車両巡回

次の日程で、献血車両が巡回します。皆様のご協力をよろしく願います。

日程 4月12日（月）

場所・時間
役場早来庁舎

9時30分～10時30分

北海道電力室蘭支店電力部
11時～12時

早来町史・追分町史を販売しています

旧早来町と旧追分町がそれぞれ刊行した町史を販売しています。町の歴史や貴重な資料が満載の書物です。購入を希望される方は企画課企画グループにお申込みください。

☎ 2751

早来町史 1冊 5,000円

早来町史（続刊） 1冊 5,000円

追分町史 1冊（町内者） 6,000円

※町外者 1冊 10,000円



車検・点検・板金修理

車のことなら是非
ご指名下さい！

入庫時お客様とお話させていただき、ご希望、ご予算、使用状況（乗り方）や車両状況によって、選べる整備をご提供いたしております。

相談できる指定・認証自動車整備工場です。

追分自動車工業㈱

安平町追分若草 3-69 TEL 25-3786



広告欄

山火事の未然防止にご協力を!

雪解けとともに山火事が発生し、貴重な緑の資源が失われています。

農作業などで火を扱うことや山菜採りなどで森林に入る機会が多くなるとともに、空気が乾燥し山火事が発生しやすくなっています。

貴重な緑の資源を守るため、今年も4月10日～5月31日までを『林野火災予防強調期間』として設定し、積極的に予防啓発活動を実施します。

山火事の原因は、ほとんどが人の不注意から発生していることが多く、一人ひとりが森林の大切さを認識し、防火意識を高めることが最も重要です。

町内で山火事を発見した場合は、直ちに消防署へ通報しましょう。

また、携帯電話からの119番は安平支署又は出張所へ直接通じませんので、必ず支署又は出張所の電話番号へ通報してください。

胆振東部消防組合消防署

安平支署 ☎2074

追分出張所 ☎2119

緊急の場合 119番

(携帯電話不可)

税務署からのお知らせ 確定申告書の内容が間違っていたとき

提出した確定申告書に計算誤りや申告漏れなど申告内容に誤りがあることに気付いた方や、うっかり確定申告書の提出を忘れていたかたはいますか?

・税額を多く申告していたことに気付いたとき

↓「更正の請求書」を提出して正しい税額への訂正を求めることができます。

・税額を少なく申告したこと

↓「修正申告書」を提出して正しい税額に修正してください。

また、確定申告書の提出を忘れていたときは、速やかに提出してください。

詳しくはお問合せください。

問合せ 苫小牧税務署
☎0144・32・3165

創意工夫でまちづくり

「ほほえみづくり事業」助成制度の申込み募集中

期間 4月1日～5月28日

「ほほえみづくり事業」助成制度って何?

団体・グループ等が行う事業や活動に対し、町から助成金を交付します。

内容は、「くらしの笑顔が広がるぬくもりと活力と躍動のまち」づくりを実現するため地域間交流事業を中心としたソフト事業やまちづくりを推進するための町外への先進地視察研修事業などに対し助成する制度です。

助成対象事業

【各種ソフト事業】地域間交流、先進的なまちづくりの推進、地域コミュニティの推進、人材育成、国際交流、環境保全の取り組みなど

【先進地視察研修事業】右記事業に係る視察研修になります。

※視察研修については、研修結果の報告を義務化する事で結果が住民に活かされるようにしています。

助成対象者

【各種ソフト事業】安平町に關係する各種団体、実行委員会等

【先進地視察研修事業】①町に關係する団体等の会員3名以上で視察事業を行う場合
②町民3名以上で視察事業を行う場合

助成の金額 助成金の上限は20万円・下限は5万円。助成対象事業経費の1/2以内とします。

受付期間 5月28日(金)

これまでの主な事業

・人形劇の公演招致、安平駅前環境美化事業、まちなかぎわい事業等

その他 ①助成対象事業や申請方法など、詳しい内容のお問合せは下記まで。②今回の募集に応募出来ない団体やグループ等でも、随時ご相談ください。

この機会に、各種団体・グループ等の総会や役員会でも申し込みを検討し、まちづくり

りの支援制度である「ほほえみづくり事業」助成制度を、多くの団体・グループで活用してください。

申込み・問合せ
まちづくり推進課まちづくり推進グループ ☎22514



安平町から直送します! ホンモノの雪ダルマ

雪ダルマは通年お届けいたします。

問い合わせ先・販売元

郵便振込口座番号 02720-2-27677
加入者名 ハヤキタユキダルマカイ
〒059-1501 安平町早来大町129
(☎0145-22-4428)



雪ダルマ A (左)
4,000円 重量3kg
雪ダルマ B (右)
5,000円 重量7kg
※郵送料・消費税込

広告欄

日本ハムファイターズ戦ご招待 ～安平町民応援デー 100組 200名様限定～

北海道日本ハムファイターズ球団から、安平町民を対象に試合観戦の招待案内がありました。

北海道日本ハムファイターズでは、5月21日(金) 18時から札幌ドームで開催される横浜ベイスターズ戦のC指定席に安平町にお住まいの方 100組 200名を無料でご招待します。

※応募多数の場合は抽選となります。



みんなでファイターズを応援しましょう!!

日時 5月21日(金) 18時 試合開始 (VS 横浜ベイスターズ)

場所 札幌ドーム

申込方法 (1)往復はがき…往復はがきに観戦希望者(2人1組)の代表者の①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号⑥ファイターズクラブ会員番号(会員の方のみ)⑦昨年の札幌ドームでの観戦回数および宛先(返信はがき)をご記入のうえ、下記までお送りください。

(2)球団 Web(PC・携帯)

● PCの場合 <http://www.fighters.co.jp/kansen/> にアクセスし、申込フォームに所定事項をご入力ください。

● 携帯の場合 右のQRコードよりアクセスし、申込フォームに所定事項をご入力ください。



(携帯電話用QRコード)

当選通知 当選者には、往復はがきで申込みされた方に対しては返信はがきで、球団 Web で申込みされた方に対してはメールで通知します。

申込期限 4月23日(金)当日到着分まで有効

申込み・問合せ 〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地

株式会社 北海道日本ハムファイターズ 「安平町民応援デー係」

☎011-857-3939

その他 当選者の方で上位席種(S指定席・A指定席等)をご希望される場合は、試合日当日にチケット引き換え場所にてアップグレード(有料・席数限定)も受付いたします。

また、ご応募いただきました個人情報(株)北海道日本ハムファイターズが適切に管理し、本件を含むチケット関連のDM・アンケート等による案内以外には利用されません。



苫小牧市医師会休日当番実施医療機関

(診療時間 9時～17時)

4月 (内科)	4月 (外科)
11日 苫小牧病院 光洋町3 ☎ ⁷² 1201	11日 同樹会苫小牧病院 新中野町3 ☎ ³⁶ 1221
18日 苫小牧東病院 明野新町5 ☎ ⁵⁵ 8811	18日 苫小牧日翔病院 矢代町2 ☎ ⁷² 7000
25日 たかやなぎ小児科 日新町2 ☎ ⁷¹ 2115	25日 双葉外科医院 双葉町2 ☎ ³² 5470
29日 浪岡内科消化器科クリニック 東開町4 ☎ ⁵¹ 2811	29日 わだ脳神経外科クリニック 表町2 ☎ ³⁷ 3711
5月 (内科)	5月 (外科)
2日 いちむら小児科医院 ときわ町5 ☎ ⁶⁷ 1111	2日 とまこまい脳神経外科 光洋町1 ☎ ⁷⁵ 5111
3日 神谷病院 桜木町2 ☎ ⁷¹ 2351	3日 勤医協苫小牧病院 見山町1 ☎ ⁷² 3151
4日 加藤胃腸科内科クリニック 緑町2 ☎ ³⁵ 2125	4日 ケーアンドエークリニック 日新町2 ☎ ⁷¹ 2000
5日 にっしん内科クリニック 日新町2 ☎ ⁷¹ 1500	5日 苫小牧泌尿器科・循環器内科 明野新町2 ☎ ⁵⁷ 0455



苫小牧夜間休日急病センター (苫小牧市旭町2丁目) ☎³⁵ 0001

○科目 内科、小児科

○診療時間 平日：19時～翌朝7時 土曜：14時～翌朝7時

日曜・祝日、年末年始(12/31～1/3)：9時～翌朝7時

次回町広報配布日は

□町広報配布日は次のとおりです。

広報笑顔(スマイル)4月号は20日(火)、広報あびら5月号は6日(月)が配布日となります。

企画課企画グループ ☎ 2751

ゴールデンウィークのごみ収集について

5月3日(月)～5日(水)

上記の期間ごみの収集を休みます。自己搬入の受付も行ないませんので、ご協力をお願いします。

問合せ 安平・厚真行政事務組合

☎ 3151

善意

(2月18日～3月19日受付分) 町へ

追分給食センターの備品

電波掛時計

・牛崎美枝子さん(追分花園)

町内小学新1年生用として

交通安全お守り

・金久保義男さん(遠浅)

クーピーペンシル

・安平町誘致企業会



社会福祉協議会へ

紙おむつ、布団防汚シート

・浦 マサミさん(遠浅)

ひな人形おりがみ

・青葉町内会認知症予防教室

春の絵手紙

・雪だるま絵手紙サークル

交通安全「愛の鈴」

・安平町商工会女性部

篤志

・三上鈴子さん(安平)

広報あびら3月号

・安平町点訳赤十字奉仕団

安平町公共下水道事業安平地区汚水処理計画の見直し(案)に関するパブリックコメント(意見募集)の結果について

意見募集期間

平成22年2月10日～

3月11日まで

意見の提出状況

意見の提出者 0人

意見の件数 0件

結果

右記のとおりパブリックコメント(意見募集) 手続を実施しましたが、意見提出はありませんでした。

安平町公共下水道事業安平地区汚水処理計画の見直し(案)において、変更しなければならぬものはなかったと判断し、安平町公共下水道事業安平地区汚水処理計画の見直しは、見直し(案)のとおりとします。

問合せ

水道課工事・維持グループ

☎ 2730

電子メール

s1gesu@town.abira.g.jp

お誕生おめでとうございます

久米詩菜うたな

3/24(女・守) 早来大町

ご結婚おめでとうございます

坂井秀人(遠浅)
菅原史子(札幌市)

蟹谷光宏(追分若草)
砂原めぐみ(函館市)

お悔やみ申し上げます

高尾 幸彦 2/25 (75) 早来北進
齊藤 時男 2/28 (71) 追分中央
羽澤 和雄 3/1 (78) 早来新栄
中村 勝美 3/3 (69) 追分青葉
小林 祝子 3/11 (68) 追分青葉
三谷 八重子 3/22 (87) 早来瑞穂
関上 道弘 3/26 (72) 追分本町

公営住宅・特公賃住宅・町営住宅の入居者募集は、笑顔(スマイル)をご覧ください。

マチの人口・世帯

総人口 9,026人(-65)
男性 4,473人(-37)
女性 4,553人(-28)
世帯数 4,258世帯(+6)
(平成22年3月31日現在)

交通事故死
ゼロ運動

平成22年3月31日現在 304日

運転免許証更新時講習

		5月	時間	場所
一講	般習	10日・14日・18日・20日・26日・28日	10時00分	苦小牧市 安全運転センター
		13日	13時30分	
優講	良習	6日・7日・11日・12日・13日・19日 21日・25日・27日・31日	10時00分	
		14日	13時30分	
		10日・26日	15時30分	

このほかの講習日程(違反・初回)については、苦小牧警察署にお問合せください。☎ 0144・35・0110

元気に 大きく な～れ！



近藤 ^{なぎさ} 風紗ちゃんとお母さんの恵さん
(早来栄町)



大嶋 ^{ゆうき} 優輝くんとお母さんの真紀子さん
(遠浅)



城畑 ^{とおき} 有玖くんとお母さんの真理子さん
(早来富岡)

CHILD
&
MOTHER

表紙

日ハム観戦ツアー
3月21日札幌ドーム

編集後記

遠浅小学校では開校110年を記念してタイムカプセルを埋めたそうです。開封は20年後。卒業生と先生が「カプセルに入れたものが20年後にはどうなっているのか楽しみだね」と話し、必ずまた会おうと円陣を組み教室を後にしました。

旅立ちのときは寂しいものですが、これから迎える新しい環境に向けて胸がはずむことでしょう。(K)

「富獄二十八景」は葛飾北斎が70歳過ぎての大作。当時の平均寿命が40代というから驚きだ。高齢を理由にリタイヤする人がいる反面日ごろから新たな構想を描いている人もいる。

4月11日に今後4年間の安平町のまちづくりの体制が決まる。年齢に関わらず将来に向けてのビジョンを持った方々の誕生を有権者の皆さんは期待しているのではないだろうか。(N)

発行

安平町 企画編集／企画課企画グループ

☎05911595

勇払郡安平町早来大町95番地(☎0145②2511)